

支援者向け 発達障害者の理解と支援・関わり方

《第1部》

4月に開催した市民福祉講座に引き続き、今回は発達障害者の脳の働きや服薬、年齢ごとの発達課題など、支援者として抑えておきたい知識を学びます。

《第2部》

特性や背景が異なる以下の事例を挙げて、社会生活への適応を念頭に置いた関わり方を解説します。

- ・療育が必要な発達障害児
- ・知的障害や行動障害を併せ持つ発達障害の成人
- ・知的障害を伴わない、もしくは軽度知的の ASD・ADHD の成人

《日時》 令和8年10月22日（木）

14:30～16:30（14:10受付開始）

《会場》 オープンイノベーションフィールド多摩国分寺館
4階セミナールーム2

（東京都国分寺市南町3-22-10 JR中央線国分寺駅南口より徒歩5分）

《講師》 山口 加代子 氏



（川崎市南部地域療育センターアドバイザー/臨床心理士/公認心理師）
横浜市中央児童相談所の心理判定員などを経て、横浜市リハビリテーション事業団に臨床心理士として勤務。現在、日本高次脳機能障害友の会顧問。リハビリテーション心理職会顧問。東京リハビリテーションセンター世田谷などのアドバイザー。小児期から成人期の発達障害や高次脳機能障害の方の支援に関わる。

《参加方法》 会場のみ（オープンイノベーションフィールド多摩国分寺館
4階 セミナールーム2） 定員40名先着順

《申込》 10月19日（月）まで

※事前質問のある方は**9月30日（水）17:00**までにお寄せください。
可能な限り講師が資料に反映し、当日解説を行います。

①オンラインお申し込みフォーム ※URL または QR コードよりアクセス♪

URL [【https://web.gogo.jp/manyounosato/form/hattatsu】](https://web.gogo.jp/manyounosato/form/hattatsu)

②FAX **【042-321-1207】** ※裏面の参加申込書に記入後、送信ください

③電話 **【042-321-1136】**



【 社会福祉法人 万葉の里 地域活動支援センターつばさ】 発達障害理解促進体制整備事業 担当：松原・白須

〒185-0024 国分寺市泉町2-3-8 国分寺市障害者センター内

電話：042-321-1136 / FAX：042-321-1207 / 法人ホームページ <https://www.manyounosato.or.jp>



FAX 番号：042-321-1207

そのままご送信ください 担当：松原^{まつばら}・白須^{しらす} 行

発達障害者理解促進体制整備事業

令和8年度 発達障害者支援関係機関情報交換会

<参加申し込み締切>
10月19日(月)

テーマ

「支援者向け 発達障害者の理解と支援・関わり方」

日時：令和8年10月22日(木) 14時30分～16時30分

会場参加（オープンイノベーションフィールド）のみ

参加申込

所属機関名						
ご連絡先	TEL _____					
メールアドレス※	メールアドレス※ _____					
※参加案内をお送りするため、メールアドレスをご記入ください。						
参加者氏名	①		②		③	
職種	①		②		③	
名簿掲載の同意	①	☐ 同意する ☐ 同意しない	②	☐ 同意する ☐ 同意しない	③	☐ 同意する ☐ 同意しない
事前質問	※講師に質問がございましたらこちらにご記入ください。 事前質問の期限は <u>9月30日(水) 17:00</u> です。 個別性の高いケースの質問はお答えすることが難しい場合があります。					

・事前に、当日参加される方、全員のお申し込みをお願いします。
・本連絡会における、録音・録画・撮影、また配布資料の二次利用等は固くお断りしております。